

東京都教育実践発表会報告

都民の日(平成 26 年 10 月 1 日)に東京都教職員研修センターで行われた東京都教育実践発表会において行った都数研の発表について、概要について報告する。

発表者

武井 政博(都大泉桜高)
吉崎 健太(都立 川 高)
坂井田博史(都東村山高)

プレゼン担当

肥田 成悦(都立 川 高)

展示担当

林 恵美子(都三 鷹 高)
大平 剛弘(都秋留台高)



1 都数研の概要について

1947 年発足した都数研は、時代・社会の変化を捉えながらも、普遍的な数学教育の目標を見失わないよう活動している。学習指導要領解説「数学編・理数編」の作成協力者を毎回複数輩出していることも成果の一つです。現在は正会員 130 名、賛助会員 30 名と顧問・参与という構成になっている。

2 5 分科会の活動について

分科会名	活動テーマ
学習指導法	興味関心を抱かせる数学の教材集の作成
数学 I	数学 I・A の指導方法・教材事例
コンピューター	数学教育へのコンピューターの活用
大学入試	関東近辺の大学を中心とした入試問題の研究
定通	定時制・通信制における数学教育の研究

3 研究集録と会報について

研究集録は毎年発行しており、各分科会の研究や研究会等の活動の報告をまとめている。昨年度は 50 号を発行した。50 号特別企画として、「過去そしてこれから」をテーマに座談会を実施し、座談会の内容や様子を研究集録に掲載した。

会報は、各分科会の研究をメインに数学教育に係る研究会等の報告をし、デジタル化したものを HP に掲載している。

4 編集部の勉強会について

編集部は会報や研究収録編集に係る活動が中心である。そこで数学教育に関する活動として勉強会を開催した。今年度 2 月には第 2 回目の開催を予定している。

5 パネル発表について

都数研の活動について、模造紙 1 枚にまとめ、掲示した。

文責：編集部

森尻達也(都田無工業高)



<お知らせ>投稿論文募集

都数研「研究集録 第51号」に掲載する投稿論文を下記の要領で募集いたします。

記

- 1 〆 切 平成 26 年 12 月 25 日(木)
- 2 投稿方法等 「研究集録 投稿規程」をご覧ください。

研究集録 投稿論文規程

1. 【 投稿資格 】

投稿論文の著者および共著者は、東京都高等学校数学教育研究会の会員とします。但し、編集部から依頼された原稿についてはこの限りではありません。

2. 【 投稿論文・内容 】

投稿論文は、「数学教育を通して高等学校の数学教育の発展を図り、社会の発展に貢献する」という東京都高等学校数学教育研究会の設立趣旨にかなった、実践に役立つ各分科会での研究、交流、協議の成果をまとめたものとします。

3. 【 論文の作成 】

論文の作成については、別に定めた「原稿執筆要領」によります。

4. 【 論文の投稿 】

論文の投稿に際しては、投稿する前に、「投稿規定」および「原稿執筆要項」に合致していることを確認し、東京都高等学校数学教育研究会編集部長に送付してください。

5. 【 原稿確認・連絡 】

投稿論文については、編集部による原稿の確認後、投稿者に連絡します。

6. 【 著者による校正 】

原稿確認を経て、編集部で受理された投稿原稿については著者校正を 1 回行います。但し、校正の際の加筆は原則として認めていません。

7. 【 投稿の問い合わせ 】

投稿についての問い合わせは、東京都高等学校数学教育研究会編集部長宛にお願いします。

8. 【 著作権 】

会員の権利保護のために、掲載された原稿の著作権は東京都高等学校数学教育研究会に属するものとします。他者の著作権に帰属する資料を引用するときは、著者がその許可申請手続きを行いません。

【問い合わせ先】

平成 26 年度東京都高等学校数学教育研究会編集部長

〒196-0033 東京都昭島市東町 2-3-21

東京都立昭和高等学校長 萩原 聡

電話 042(541)0222

事務局より

会員継続手続きのお知らせ

- (1) 指定口座に会費を振り込む【正会員 1000 円、賛助会員 1000 円、正会員団体(学校単位) 5000 円】
- (2) info@tosuiken.jp に、会費の振込日、振込銀行名、会員情報の変更等をメールで送信する
という 2 つの手続きになります。
詳細は、都数研 HP をご覧ください。